

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																					
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																					
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																					
実施計画掲載ページ		P50	小 事業	保健衛生普及費・自殺対策緊急強化事業費（緊急総合経済対策分）																																								
事業コード		4020108	事業名	こころの健康づくり事業																																								
目的及び事業内容		<p>目的：市民が生き生きとした生活が送れるよう、心の健康づくりを推進するとともに、精神障害者の社会参加を促進する。</p> <p>内容：心の電話相談、面接相談、家庭訪問、メンタルヘルス講演会（出前講座含む）、心の相談機関が記載されている心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方チェック票の配布、自殺対策緊急強化事業等</p>																																										
取組実績		<p>1 心の電話相談 気軽に電話で心の相談ができるよう市報、チラシで周知した。</p> <p>2 面接相談（心理カウンセラーやアルコール専門ケースワーカーの相談含む） 心理カウンセラーの相談は、本庁、河北、河南、桃生の4会場で月2回から3回開催し、相談しやすい環境を整えている。また、随時、保健師による面接相談も行っている。</p> <p>3 家庭訪問 保健師による家庭訪問を実施した。</p> <p>4 メンタルヘルス講演会（自殺対策関係） 医師及び心理カウンセラー等から、心の病の理解やストレスの対処法等の講演会を開催した。平成24年度は、震災後の心の変化として講話を開催した。</p> <p>5 心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方チェック票の配布 うつやアルコール依存症の自己チェックができ、相談機関につながるリーフレットを作成し配布した。</p> <p>6 自殺対策緊急強化事業 第2回傾聴ボランティア養成講座を実施。1、2期生合わせて34人で平成25年度から活動する。傾聴ボランティアによるカフェ「サロンさくら」は震災後の平成23年9月から仮設団地集会所2か所で再活動した。傾聴ボランティアのつどい（育成研修会）も開催した。</p> <p>7 心のケアミーティング開催 各関係機関が効果的に連携するために、2か月に1回、事例検討をしている。</p>																																										
成 果		<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事業名</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>心の電話相談</td> <td>2,350人</td> <td>不明</td> <td>1,113人</td> <td>1,482人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>面接相談 （うち心理カウンセラー等の相談）</td> <td>582人</td> <td>不明</td> <td>509人</td> <td>631人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>家庭訪問</td> <td>805人</td> <td>不明</td> <td>740人</td> <td>925人</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>メンタルヘルス講演会</td> <td>542人</td> <td>486人</td> <td>355人</td> <td>440人</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方自己チェック票の配布</td> <td>6,913枚</td> <td>10,800枚</td> <td>14,735枚</td> <td>9,175枚</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ No.1～3のH22数値は、東日本大震災の影響により、集計不能。</p>							No.	事業名	H21	H22	H23	H24	1	心の電話相談	2,350人	不明	1,113人	1,482人	2	面接相談 （うち心理カウンセラー等の相談）	582人	不明	509人	631人	3	家庭訪問	805人	不明	740人	925人	4	メンタルヘルス講演会	542人	486人	355人	440人	5	心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方自己チェック票の配布	6,913枚	10,800枚	14,735枚	9,175枚
No.	事業名	H21	H22	H23	H24																																							
1	心の電話相談	2,350人	不明	1,113人	1,482人																																							
2	面接相談 （うち心理カウンセラー等の相談）	582人	不明	509人	631人																																							
3	家庭訪問	805人	不明	740人	925人																																							
4	メンタルヘルス講演会	542人	486人	355人	440人																																							
5	心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方自己チェック票の配布	6,913枚	10,800枚	14,735枚	9,175枚																																							
成果に係る評価		<p>平成24年度市民意識健康調査で、ストレスがあっても自分なりに処理できている人の割合は72.2%となり平成18年の健康増進計画当初の76.9%と比較すると減少しており、対策の強化が必要である。そのため、心の相談機関を明確に提示した心のストレス自己チェック票の配布に力を入れ、早期に相談できる体制づくりに努めている。</p> <p>さらに、被災等に伴う市民のこころの健康状態を考慮し、自殺対策を中心として講演会や市民参加の傾聴ボランティアの養成を行い、「地域ぐるみで心の健康づくり」を目指し取り組んでいきたい。</p>																																										
(単位：円)																																												
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																								
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																					
		1,719,000	1,559,795			865,480	694,315																																					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																														
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																														
実施計画掲載ページ		P53	小 事業	医療対策費																																																	
事業コード		04020202	事業名	休日等急患診療対策事業																																																	
目的及び事業内容		<p>市内診療所が休診となる日曜日、休日（年末年始・川開き・お盆含む）における救急患者の診療体制を確立し、市民の急病に対する不安を解消するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を結び、一次救急医療体制の確保を図る。</p> <p>診療科目：内科・外科・小児科・産婦人科・歯科</p>																																																			
取組実績		<p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区分</th> <th>診療科目</th> <th>診療時間</th> <th>診療所数</th> <th>開設延日数</th> <th>開設延診療所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td rowspan="4">午前9時～午後5時</td> <td>18箇所</td> <td>74日</td> <td>79箇所</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>9箇所</td> <td>73日</td> <td>73箇所</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>6箇所</td> <td>75日</td> <td>75箇所</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>5箇所</td> <td>75日</td> <td>75箇所</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>25箇所</td> <td>66日</td> <td>132箇所</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>午前9時～午後5時</td> <td>41箇所</td> <td>75日</td> <td>165箇所</td> </tr> </tbody> </table>								区分	診療科目	診療時間	診療所数	開設延日数	開設延診療所数	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	18箇所	74日	79箇所	外科	9箇所	73日	73箇所	小児科	6箇所	75日	75箇所	産婦人科	5箇所	75日	75箇所	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	25箇所	66日	132箇所	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	41箇所	75日	165箇所					
	区分	診療科目	診療時間	診療所数	開設延日数	開設延診療所数																																															
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	18箇所	74日	79箇所																																															
		外科		9箇所	73日	73箇所																																															
		小児科		6箇所	75日	75箇所																																															
		産婦人科		5箇所	75日	75箇所																																															
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	25箇所	66日	132箇所																																															
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	41箇所	75日	165箇所																																															
成 果		<p>対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">診療科目</th> <th colspan="2">患者数</th> <th rowspan="2">増減(人)</th> <th rowspan="2">増減(%)</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td>4,273人</td> <td>5,196人</td> <td>923人</td> <td>21.6%</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>1,750人</td> <td>2,372人</td> <td>622人</td> <td>35.5%</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5,836人</td> <td>6,158人</td> <td>322人</td> <td>5.5%</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>289人</td> <td>303人</td> <td>14人</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>3,675人</td> <td>3,469人</td> <td>△206人</td> <td>△5.6%</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>1,140人</td> <td>1,213人</td> <td>73人</td> <td>6.4%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	診療科目	患者数		増減(人)	増減(%)	H23	H24	石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,273人	5,196人	923人	21.6%	外科	1,750人	2,372人	622人	35.5%	小児科	5,836人	6,158人	322人	5.5%	産婦人科	289人	303人	14人	4.8%	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,675人	3,469人	△206人	△5.6%	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	1,140人	1,213人	73人	6.4%
	区分	診療科目	患者数		増減(人)	増減(%)																																															
			H23	H24																																																	
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,273人	5,196人	923人	21.6%																																															
		外科	1,750人	2,372人	622人	35.5%																																															
		小児科	5,836人	6,158人	322人	5.5%																																															
		産婦人科	289人	303人	14人	4.8%																																															
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	3,675人	3,469人	△206人	△5.6%																																															
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	1,140人	1,213人	73人	6.4%																																															
成果に係る評価		<p>日曜日、休日及び年末年始等に在宅当番制で診療所を開設し、救急患者の診療を行うことにより、市民の急病に対する不安を解消した。</p>																																																			
(単位：円)																																																					
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
		46,002,000	45,661,690			1,709,000	43,952,690																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P53		小 事業	医療対策費				
事業コード	04020201		事業名	病院群輪番制病院運営事業				
目的及び事業内容	石巻医療圏（2市1町）内の公的病院である石巻赤十字病院、石巻市立牡鹿病院、女川町地域医療センターの3医療機関及び齋藤病院、真壁病院、仙石病院の3民間病院における第二次救急医療施設の受入体制の整備と医師等医療従事者を確保することにより、休日又は夜間における入院治療を必要とする患者の医療を確保するため、事業を実施した6医療機関に対し補助金を支出した。							
取組実績	各病院における当番実施日数及び患者受入状況							
	区分	石巻赤十字病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計
	当番実施日数	436日	133日	147日	163日	180日	249日	1,308日
	患者受入数	31,992人	718人	364人	260人	562人	2,190人	36,086人
	（うち 2市1町住民）	25,081人	677人	348人	246人	519人	1,940人	28,811人
	（うち 石巻市民）	20,251人	668人	29人	222人	88人	1,304人	22,562人
1日当たり患者数	73.4人	5.4人	2.5人	1.6人	3.1人	8.8人	27.6人	
成 果	対前年度の増減							
	区分	H23	H24	増減	増減率(%)			
	患者受入数	41,195人	36,086人	△ 5,109人	△ 12.4%			
	（うち 2市1町住民）	34,097人	28,811人	△ 5,286人	△ 15.5%			
（うち 石巻市民）	27,177人	22,562人	△ 4,615人	△ 17.0%				
1日当たり患者数	36.1人	27.6人	△ 8.5人	△ 23.5%				
※ 補助金交付内訳 (単位：円)								
区分	石巻赤十字病院	石巻市立牡鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計	
補助金	23,488,758	7,165,148	7,919,375	8,781,347	9,697,194	13,414,451	70,466,273	
成果に係る評価	休日又は夜間において、市民に対する第二次救急医療の確保が図られた。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
70,467,000	70,466,273				70,466,273			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()	
実施計画掲載ページ	P54		小 事業	医療対策費				
事業コード	04020203		事業名	石巻赤十字病院新築移転に係る補助金交付事業				
目的及び事業内容	石巻赤十字病院の蛇田西道下地区移転新築事業に際し、本市として915,287千円を平成18年度から平成27年度までの10年間で分割交付する。							
取組実績	市民の急病に対する対応が迅速に図られるほか、周辺地域への医療関連施設、福祉施設等の立地や雇用促進を図った。							
	本市の中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、三次救急医療による救急時の迅速な対応により、市民の安心感の醸成に繋がっている。							
成果に係る評価	市民の急病に対する迅速な対応が図られた。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
91,528,000	91,528,000				91,528,000			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																								
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																								
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																								
実施計画掲載ページ		P51	小 事 業	母子保健事業費																																											
事業コード		04020111	事 業 名	乳児一般健康診査事業																																											
目的及び事業内容		乳児の疾病の早期発見及び早期治療を促進するとともに、乳児の保健管理の向上を図る。 母子健康手帳交付と同時に交付した受診票(母子手帳別冊に添付)により、生後2か月及び8か月に委託医療機関(小児科)で無料健診を受ける。																																													
取 組 実 績		<p>2か月児健診</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,152件</td> <td>997人</td> <td>86.5%</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,205件</td> <td>965人</td> <td>80.1%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,189件</td> <td>887人</td> <td>74.6%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,156件</td> <td>968人</td> <td>83.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>8か月児健診</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,152件</td> <td>914人</td> <td>79.3%</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,255件</td> <td>833人</td> <td>66.4%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,226件</td> <td>758人</td> <td>61.8%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,201件</td> <td>810人</td> <td>67.4%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	交付数	受診者数	受診率	H21	1,152件	997人	86.5%	H22	1,205件	965人	80.1%	H23	1,189件	887人	74.6%	H24	1,156件	968人	83.7%	年度	交付数	受診者数	受診率	H21	1,152件	914人	79.3%	H22	1,255件	833人	66.4%	H23	1,226件	758人	61.8%	H24	1,201件	810人	67.4%
年度	交付数	受診者数	受診率																																												
H21	1,152件	997人	86.5%																																												
H22	1,205件	965人	80.1%																																												
H23	1,189件	887人	74.6%																																												
H24	1,156件	968人	83.7%																																												
年度	交付数	受診者数	受診率																																												
H21	1,152件	914人	79.3%																																												
H22	1,255件	833人	66.4%																																												
H23	1,226件	758人	61.8%																																												
H24	1,201件	810人	67.4%																																												
成 果		保護者にとって、無料で乳児健診を受ける機会があることは疾病の早期発見、障害予防に重要な機会となっている。 2か月、8か月児健診ともに、平成24年度はやや受診率が上昇している。																																													
成果に係る評価		8か月児健診は総合支所で実施する6~7か月児育児相談と重なる時期であり、虐待予防等の観点からは委託事業として実施するよりも、直営の集団事業の方が望ましい。 しかし、医師会の合意と直営で実施するためのスタッフ等マンパワーの確保が必要である。																																													
(単位：円)																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																									
	11,416,000	10,148,824				10,148,824																																									

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																																																																								
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																																																																																																								
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																																																																																																								
実施計画掲載ページ		P51	小 事 業	母子保健事業費																																																																																																																																																																											
事業コード		04020112	事 業 名	妊婦健康診査費助成事業																																																																																																																																																																											
目的及び事業内容		妊婦健診の費用を助成することにより、積極的な受診、妊娠時の異常の早期発見、早期治療等を促進するとともに、妊婦の保健管理の向上を図る。 現在、妊娠中に受ける妊婦健診については、14回を上限として費用を助成する。 (里帰り等で委託医療機関以外の医療機関を受診した場合は、妊婦健診に要した費用のうち委託料と同額を上限として償還払いにより助成する。)																																																																																																																																																																													
取 組 実 績		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>助成券交付数</th> <th>助成回数</th> <th>受診者延数</th> <th>1回平均</th> <th>妊娠届出数</th> <th>妊婦健診受診率</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,212枚</td> <td>14回</td> <td>13,085人</td> <td>934.6人</td> <td>1,152人</td> <td>77.1%</td> <td>81.4%</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,173枚</td> <td>14回</td> <td>12,454人</td> <td>889.6人</td> <td>1,085人</td> <td>75.8%</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,156枚</td> <td>14回</td> <td>12,354人</td> <td>882.4人</td> <td>1,089人</td> <td>76.3%</td> <td>100.7%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,074枚</td> <td>14回</td> <td>12,476人</td> <td>891.1人</td> <td>1,074人</td> <td>83.0%</td> <td>108.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成23年度受診状況 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者</td> <td>1,104</td> <td>1,004</td> <td>977</td> <td>906</td> <td>889</td> <td>941</td> <td>867</td> <td>958</td> <td>866</td> <td>881</td> <td>869</td> <td>780</td> <td>625</td> <td>395</td> <td>12,062</td> </tr> <tr> <td>償還払</td> <td>10</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>33</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>31</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>292</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,114</td> <td>1,017</td> <td>992</td> <td>922</td> <td>902</td> <td>955</td> <td>882</td> <td>974</td> <td>899</td> <td>916</td> <td>904</td> <td>811</td> <td>652</td> <td>414</td> <td>12,354</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成24年度受診状況 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者</td> <td>1,034</td> <td>864</td> <td>953</td> <td>934</td> <td>802</td> <td>986</td> <td>951</td> <td>994</td> <td>927</td> <td>917</td> <td>892</td> <td>872</td> <td>703</td> <td>440</td> <td>12,269</td> </tr> <tr> <td>償還払</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>26</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>19</td> <td>12</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,039</td> <td>870</td> <td>961</td> <td>942</td> <td>810</td> <td>993</td> <td>961</td> <td>1,005</td> <td>953</td> <td>946</td> <td>921</td> <td>901</td> <td>722</td> <td>452</td> <td>12,476</td> </tr> </tbody> </table>						年度	助成券交付数	助成回数	受診者延数	1回平均	妊娠届出数	妊婦健診受診率	前年度比	H21	1,212枚	14回	13,085人	934.6人	1,152人	77.1%	81.4%	H22	1,173枚	14回	12,454人	889.6人	1,085人	75.8%	98.3%	H23	1,156枚	14回	12,354人	882.4人	1,089人	76.3%	100.7%	H24	1,074枚	14回	12,476人	891.1人	1,074人	83.0%	108.8%		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	合計	受診者	1,104	1,004	977	906	889	941	867	958	866	881	869	780	625	395	12,062	償還払	10	13	15	16	13	14	15	16	33	35	35	31	27	19	292	計	1,114	1,017	992	922	902	955	882	974	899	916	904	811	652	414	12,354		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	合計	受診者	1,034	864	953	934	802	986	951	994	927	917	892	872	703	440	12,269	償還払	5	6	8	8	8	7	10	11	26	29	29	29	19	12	207	計	1,039	870	961	942	810	993	961	1,005	953	946	921	901	722	452	12,476
年度	助成券交付数	助成回数	受診者延数	1回平均	妊娠届出数	妊婦健診受診率	前年度比																																																																																																																																																																								
H21	1,212枚	14回	13,085人	934.6人	1,152人	77.1%	81.4%																																																																																																																																																																								
H22	1,173枚	14回	12,454人	889.6人	1,085人	75.8%	98.3%																																																																																																																																																																								
H23	1,156枚	14回	12,354人	882.4人	1,089人	76.3%	100.7%																																																																																																																																																																								
H24	1,074枚	14回	12,476人	891.1人	1,074人	83.0%	108.8%																																																																																																																																																																								
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	合計																																																																																																																																																																
受診者	1,104	1,004	977	906	889	941	867	958	866	881	869	780	625	395	12,062																																																																																																																																																																
償還払	10	13	15	16	13	14	15	16	33	35	35	31	27	19	292																																																																																																																																																																
計	1,114	1,017	992	922	902	955	882	974	899	916	904	811	652	414	12,354																																																																																																																																																																
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	合計																																																																																																																																																																
受診者	1,034	864	953	934	802	986	951	994	927	917	892	872	703	440	12,269																																																																																																																																																																
償還払	5	6	8	8	8	7	10	11	26	29	29	29	19	12	207																																																																																																																																																																
計	1,039	870	961	942	810	993	961	1,005	953	946	921	901	722	452	12,476																																																																																																																																																																
成 果		<p>※ 妊娠届出状況(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>妊娠届出数</th> <th>前年度比</th> <th>出生数</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,152人</td> <td>97.7%</td> <td>1,112人</td> <td>91.4%</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,085人</td> <td>94.2%</td> <td>1,095人</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,089人</td> <td>100.4%</td> <td>968人</td> <td>88.4%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,074人</td> <td>98.6%</td> <td>1,036人</td> <td>107.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 妊娠届出時期</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>届出総数</th> <th>満11週以内</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>1,152人</td> <td>976人</td> <td>84.7%</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,085人</td> <td>923人</td> <td>85.1%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,089人</td> <td>931人</td> <td>85.5%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,074人</td> <td>927人</td> <td>86.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>妊婦健診助成の拡充により、早期に妊娠届出をする妊婦が増えた。</p>						年度	妊娠届出数	前年度比	出生数	前年度比	H21	1,152人	97.7%	1,112人	91.4%	H22	1,085人	94.2%	1,095人	98.5%	H23	1,089人	100.4%	968人	88.4%	H24	1,074人	98.6%	1,036人	107.0%	年度	届出総数	満11週以内	率	H21	1,152人	976人	84.7%	H22	1,085人	923人	85.1%	H23	1,089人	931人	85.5%	H24	1,074人	927人	86.3%																																																																																																																											
年度	妊娠届出数	前年度比	出生数	前年度比																																																																																																																																																																											
H21	1,152人	97.7%	1,112人	91.4%																																																																																																																																																																											
H22	1,085人	94.2%	1,095人	98.5%																																																																																																																																																																											
H23	1,089人	100.4%	968人	88.4%																																																																																																																																																																											
H24	1,074人	98.6%	1,036人	107.0%																																																																																																																																																																											
年度	届出総数	満11週以内	率																																																																																																																																																																												
H21	1,152人	976人	84.7%																																																																																																																																																																												
H22	1,085人	923人	85.1%																																																																																																																																																																												
H23	1,089人	931人	85.5%																																																																																																																																																																												
H24	1,074人	927人	86.3%																																																																																																																																																																												
成果に係る評価		妊婦健診の助成回数と内容の充実により、妊婦の経済的負担を軽減し、早期受診が図られ、安心して安全な出産に臨めるよう支援が図られた。 しかし、若年の妊娠やパートナー又は育児の支援者がいない等の理由で、妊娠後期での母子手帳交付により妊婦健診が十分に受けられないまま出産に至るケースや飛び込み出産も後を絶たない。																																																																																																																																																																													
(単位：円)																																																																																																																																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																									
	106,962,000	96,594,479	28,458,000			68,136,479																																																																																																																																																																									

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																						
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																						
実施計画掲載ページ		P52	小 事 業	母子保健事業費																																																									
事業コード		04020113	事 業 名	こんにちは赤ちゃん事業（乳児全戸訪問事業）																																																									
目的及び事業内容		乳児及び産婦の健康確認、育児支援及び虐待予防 出生から生後4か月までの乳児宅を保健師又は助産師が家庭訪問し、乳児及び産婦の健康面や養育環境の確認、育児に関する不安や悩みの聴取、相談、子育て支援に関する情報提供等を実施する。（原則、生後60日以内とし、産婦に対して産後うつ病の早期発見のためにエンジンバラ産後うつ病質問票を活用する。）																																																											
取組実績		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">内訳</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>出生数</th> <th>対象数</th> <th>実施数</th> <th>実施率</th> <th>保健師</th> <th>パート訪問指導員</th> <th>嘱託訪問指導員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H20</td> <td>1,217人</td> <td>1,113人</td> <td>1,078件</td> <td>96.9%</td> <td>339件</td> <td>328件</td> <td>411件</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>1,112人</td> <td>1,097人</td> <td>1,038件</td> <td>94.6%</td> <td>250件</td> <td>403件</td> <td>385件</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>1,095人</td> <td>1,073人</td> <td>1,003件</td> <td>93.5%</td> <td>209件</td> <td>794件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>967人</td> <td>898人</td> <td>907件</td> <td>101.0%</td> <td>233件</td> <td>331件</td> <td>343件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,036人</td> <td>1,032人</td> <td>1,020件</td> <td>98.8%</td> <td>257件</td> <td>441件</td> <td>322件</td> </tr> </tbody> </table> <p>H24年度は出生数が増加したため、新生児訪問数も増加している。震災により他市町へ避難している乳児については対象から除いている。また、里帰り出産や産後市内の実家で生活する乳児への他市町からの依頼も増加している。</p>							内訳					年度	出生数	対象数	実施数	実施率	保健師	パート訪問指導員	嘱託訪問指導員	H20	1,217人	1,113人	1,078件	96.9%	339件	328件	411件	H21	1,112人	1,097人	1,038件	94.6%	250件	403件	385件	H22	1,095人	1,073人	1,003件	93.5%	209件	794件	—	H23	967人	898人	907件	101.0%	233件	331件	343件	H24	1,036人	1,032人	1,020件	98.8%	257件	441件	322件
内訳																																																													
年度	出生数	対象数	実施数	実施率	保健師	パート訪問指導員	嘱託訪問指導員																																																						
H20	1,217人	1,113人	1,078件	96.9%	339件	328件	411件																																																						
H21	1,112人	1,097人	1,038件	94.6%	250件	403件	385件																																																						
H22	1,095人	1,073人	1,003件	93.5%	209件	794件	—																																																						
H23	967人	898人	907件	101.0%	233件	331件	343件																																																						
H24	1,036人	1,032人	1,020件	98.8%	257件	441件	322件																																																						
成 果		実施率を上げることで、育児不安や育児困難者の把握ができ、また、対象者が訪問により支援窓口を知ることで、自分から支援を求められるようになってきている。 震災で被災した産科医療機関が多いため、入院期間が短縮され早期退院となるケースが多かったが、震災支援の保健師の協力があり、早期新生児訪問が実施でき、震災前より訪問実施率は上昇している。																																																											
成果に係る評価		新生児訪問として、育児の初期に母親や家族に関わっていくことで、育児不安や育児困難のリスクが高くなったときに早期に関わるきっかけとし、虐待予防等にも結びつけることができた。 子育て支援交付金を活用し、着実に実施率100%に近づけることができています。今後は、対象者との連絡を確実にとれる体制（他課との連携や医療機関との連携）が重要となる。																																																											
(単位：円)																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
	4,289,000	4,248,596	2,137,000				2,111,596																																																						

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																			
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																			
実施計画掲載ページ		P49	小 事 業	感染症予防事業費																						
事業コード		04020105	事 業 名	結核検診事業																						
目的及び事業内容		結核のまん延を防止するため、65歳以上の市民に対し、胸部X線検査を実施する。																								
取組実績		本庁地区は石巻市医師会に委託、各総合支所は検診団体に委託し実施した。																								
成 果		結核の早期発見が図られ、感染予防に寄与した。																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">X線撮影 受診者</th> <th rowspan="2">精密検査 受診者</th> <th colspan="3">精 密 検 査 結 果</th> <th colspan="2">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要受診</th> <th>結 核</th> <th>結核の疑い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16,810人</td> <td>306人</td> <td>140人</td> <td>132人</td> <td>34人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>						X線撮影 受診者	精密検査 受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果		異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い	16,810人	306人	140人	132人	34人	0人	0人
X線撮影 受診者	精密検査 受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果																					
		異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い																				
16,810人	306人	140人	132人	34人	0人	0人																				
成果に係る評価		受診者数は前年より若干増加した。今後も検診の必要性を周知し、受診率の向上を図る。																								
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	37,000,000	36,552,679					36,552,679																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P49		小 事 業	予防接種費				
事業コード	04020104		事 業 名	各種予防接種事業				
目的及び事業内容	四種混合、三種混合、二種混合、麻しん・風しん混合、麻しん、風しん、BCG、ポリオ、インフルエンザ、日本脳炎、肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種を行い、感染症の発生を防止する。							
取 組 実 績	春のポリオ接種は、全地区において保健センター等で集団で実施し、その他の予防接種は嘱託医による個別接種を実施した。 なお、平成24年9月1日から不活化ポリオワクチンの導入により、全ての予防接種が嘱託医による個別接種となった。							
成 果	乳幼児及び児童への接種により、感染症予防が図られたとともに、高齢者へのインフルエンザの罹患予防対策により、肺炎の併発、重症化、死亡等の防止に寄与した。							
	項 目		期別	対象延人数	接種延人数	接種率		
	百日ぜき、ジフテリア、破傷風（三混）		1 期 初 回	9,582人	2,057人	21.5%		
			期 追 加	4,987人	995人	20.0%		
	ジフテリア・破傷風（二混）		2期	5,191人	1,065人	20.5%		
	項 目		1期		2期			
			対象人数	接種人数	接種率	対象人数	接種人数	接種率
	麻しん・風しん混合		1,032人	989人	95.8%	1,142人	1,066人	93.3%
	項 目		3期		4期			
			対象人数	接種人数	接種率	対象人数	接種人数	接種率
麻しん・風しん混合		1,455人	1,292人	88.8%	1,560人	1,379人	88.4%	
項 目		接種人数						
BCG		990人						
項 目		1回目		2回目				
		対象人数	投与人数	投与率	対象人数	投与人数	投与率	
ポリオ		3,705人	406人	11.0%	4,664人	441人	9.5%	
項 目		対象人数	接種人数	接種率	項 目	期 別	接種人数	
インフルエンザ		41,613人	25,264人	60.7%	日本脳炎	1 期 初 回	4,633人	
						期 追 加	1,640人	
						2期	36人	
項 目		接種人数						
肺炎球菌		392人						
項 目		接種延人数		項 目		接種延人数		
子宮頸がん		2,258人		不活化ポリオ		2,343人		
ヒブ		4,175人		四種混合		1,068人		
小児用肺炎球菌		4,341人						
成果に係る評価	高齢者の予防接種（インフルエンザ及び肺炎球菌）で接種者数が前年度を下回っている。今後も予防接種の必要性を周知し受診率向上を図る。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	421,504,000	393,386,569	54,282,000		339,600	338,764,969		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P51		小 事 業	健康増進事業費				
事業コード	04020110		事 業 名	保健推進員育成事業				
目的及び事業内容	行政と住民のパイプ役として健康増進事業に取り組み、地域住民の健康の保持増進を図ることを目的とし、保健推進員が活動しやすいように健康づくりに関して必要な研修を実施する。市で行う各種健（検）診の内容・受け方等を説明し、保健推進員自ら健康問題に関心を向け、必要とされる活動が行えるよう支援する。							
取 組 実 績	地区研修会実施状況							
	区分	委嘱数	研修会回数	研修会参加数				
	本 庁	211人	72回	1,273人				
	河 北	79人	4回	120人				
	雄 勝	12人	3回	23人				
	河 南	52人	5回	165人				
	桃 生	26人	2回	42人				
	北 上	19人	3回	16人				
	牡 鹿	23人	3回	40人				
	全 市	422人	92回	1,679人				
	各地区での研修会参加の他に、新任者研修（対がん協会講師によるがん予防について）、食育健康フェスティバルへの協力、各種健（検）診の受診呼びかけ等、地域の状況にあわせて実施							
成 果	震災の影響により平成23年度に活動ができなかった雄勝、牡鹿地区を含む市内全地区で保健推進員を委嘱し活動できた。 保健推進員自身も被災者であり、地域の状況も変化していることから、健（検）診の受診呼びかけや、各地区での研修会に地域の方にも一緒に参加してもらえる企画をしたり、学んだことを身近な方に伝える活動など、情報交換をしながらそれぞれができることを一緒に考え、できることから実施していただいた。							
成果に係る評価	市民の健康づくりを推進するために保健推進員の存在は大きく、行政と市民の連絡調整役として地域からの健康問題を吸い上げ、解決策を考え実践するという住民参加型の事業展開を行う上で、効果的なものである。 しかし、保健推進員自身も被災者であることから、保健推進員自身が自分の心と体に意識を向け、自分自身を大切にしながら、各地区での健（検）診の受診勧奨や健康づくり事業への呼びかけや周知等、各地域の状況に合わせて、地域住民を巻き込んだ保健事業を推進できる支援が必要である。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	8,639,422	7,741,224				7,741,224		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																
実施計画掲載ページ	P50		小 事 業	健康増進事業費																			
事業コード	4020107		事 業 名	生活習慣改善事業																			
目的及び事業内容	生活習慣病や要介護状態を予防するために、正しい知識の普及を図り、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康保持増進を図ることを目的とする。生活習慣病や要介護状態を予防するために、運動ボランティアの育成と、ダンベル体操の普及を行う。また、健康教室で食事の適量・バランスについての具体的な情報の提供や、がん・脳卒中・糖尿病予防の普及啓発を行い、生活習慣改善を行う。																						
取 組 実 績	<p>1 運動普及ボランティア育成研修会 本庁及び各総合支所地区ごとに月1～2回実施し、各地区年1回は講師を招いたストレッチ研修を実施している。主に、運動普及事業の際に生活習慣病予防についても普及していくための研修内容を中心としている。</p> <p>2 ダンベル体操普及事業 ダンベルリーダーを中心に、保健師及び栄養士等も地域でダンベル体操の普及を行った。仮設住宅での健康相談や被災地区の健康教育等を中心に普及依頼が多数あった。</p> <p>3 ヘルシー栄養セミナー 生活習慣病予防のために食事や運動等の指導を実施（全地区で、延24回、延264人参加）</p> <p>4 糖尿病予防講演会 震災後も特定健診の結果では肥満や血圧、血糖値の高い方が多い。糖尿病治療に従事している医師と栄養士を講師に、必ずしも治療が必要ではないが血糖値が高めという方を中心に、食事や運動等の生活習慣の改善による予防を中心とした講演会を実施。（本庁地区62人、河北地区74人参加）</p>																						
成 果	<p>仮設住宅や被災地区等で依頼を受け、ダンベルリーダーが自主的に被災者支援で活動し、コミュニティ形成やストレッチ・ダンベル体操等の普及を行なった。糖尿病予防講演会や各地区での健康教育や健康相談会・栄養相談会でも、健診の活用や食生活の改善や運動の普及を含めた生活習慣の振り返り等、生活習慣病予防について啓発を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な成果指標</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>406回</td> <td>283回</td> <td>593回</td> </tr> <tr> <td>そのうち市民が自主的に普及した回数</td> <td>306回</td> <td>182回</td> <td>416回</td> </tr> <tr> <td>参加延べ人数</td> <td>7,988人</td> <td>3,885人</td> <td>6,862人</td> </tr> </tbody> </table>							主な成果指標	H22	H23	H24	開催回数	406回	283回	593回	そのうち市民が自主的に普及した回数	306回	182回	416回	参加延べ人数	7,988人	3,885人	6,862人
主な成果指標	H22	H23	H24																				
開催回数	406回	283回	593回																				
そのうち市民が自主的に普及した回数	306回	182回	416回																				
参加延べ人数	7,988人	3,885人	6,862人																				
成果に係る評価	<p>震災後、仮設住宅や地域の集会所等において生活習慣病の予防のため健康講話や健康相談会・栄養相談会を行っている。相談者には高血圧や血糖値が高い方も増えているため、健（検）診の受診結果による保健指導をより充実させ、保険年金課と連携しながら生活習慣病重症化予防対策を強化していく必要がある。</p> <p>また、運動普及ボランティアの育成を行い、ダンベルリーダー等が生活不活発病の予防も兼ねて、各仮設住宅集会所等で運動普及を継続的に実施しており、生活習慣病予防と関連した積極的な普及を図る必要がある。</p>																						
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	857,100	523,464	348,000			175,464																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()															
実施計画掲載ページ	P48		小 事 業	健康増進事業費																		
事業コード	04020101		事 業 名	健康診査事業																		
目的及び事業内容	健康増進法の規定により、40歳以上の生活保護受給者に対しメタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																					
取 組 実 績	本庁地区は市内の医療機関による個別健診、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団健診で実施した。																					
成 果	<p>メタボリックシンドロームを発見し、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>情報提供</th> <th>動機づけ支援</th> <th>積極的支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,190人</td> <td>106人</td> <td>8.9%</td> <td>87人</td> <td>9人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>							対象者	受診者	受診率	受 診 結 果			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	1,190人	106人	8.9%	87人	9人	10人
対象者	受診者	受診率	受 診 結 果																			
			情報提供	動機づけ支援	積極的支援																	
1,190人	106人	8.9%	87人	9人	10人																	
成果に係る評価	受診率が低い状況にあるため、健診の必要性を周知し受診率向上を図る。																					
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	2,500,000	899,410	594,000			305,410																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()					
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()					
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()					
実施計画掲載ページ	P48		小 事 業	健康増進事業費								
事業コード	04020102		事 業 名	各種がん検診事業								
目的及び事業内容	胃がん（30歳以上）、乳がん（30歳以上の女性）、子宮がん（20歳以上の女性）、肺がん（40歳以上）、大腸がん（40歳以上）及び前立腺がん（50歳以上の男性）検診を実施し、がんの早期発見により市民の健康増進に寄与する。											
取組実績	本庁地区においては、市内の医療機関による個別実施（胃がん及び肺がんは除く。）を、また、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診で実施した。											
成 果	がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。 (単位：人)											
	検診の種類	項目	基礎検診			精密検査			がん発見者数		発見率	
			対象者数	受診者数(A)	受診率	対象者数	受診者数(B)	受診率	(C)	C/A	C/B	
	胃がん検診(30歳以上)	86,861	11,743	13.52%	857	768	89.61%	12	0.10%	1.56%		
	乳がん検診(30歳以上女性)※	43,410	10,785	24.84%	428	390	91.12%	17	0.16%	4.36%		
	子宮がん検診(20歳以上女性)※ (うち体部)	53,623	10,926 (448)	20.38% (0.84%)	111 (4)	101 (3)	90.99% (75.00%)	4 (2)	0.04% (0.45%)	3.96% (66.67%)		
	肺がん検診(40歳以上)	71,512	24,409	34.13%	499	435	87.17%	12	0.05%	2.76%		
	大腸がん検診(40歳以上)※	64,471	15,265	23.68%	981	790	80.53%	24	0.16%	3.04%		
前立腺がん検診(50歳以上)	25,927	5,849	22.56%	448	340	75.89%	27	0.46%	7.94%			
※ がん検診推進事業を除く。												
成果に係る評価	受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る。											
予算の執行状況	(単位：円)											
	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源						
243,351,000	234,688,430			105,000	234,583,430							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P49		小 事 業	健康増進事業費				
事業コード	04020103		事 業 名	骨粗しょう症検診事業				
目的及び事業内容	骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善を通して、骨折及び寝たきり予防を図る。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に集団検診で実施する。							
取組実績	本庁地区は石巻市医師会に委託、各総合支所は検診団体に委託し実施した。							
成 果	骨量減少者を早期に発見し、骨折等の予防が図られた。							
	対象者数	受診者数	受診率	受診結果				
				異常なし	要指導	要精検		
6,902人	1,502人	21.8%	881人	391人	230人			
成果に係る評価	受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
2,200,000	1,937,986	1,283,000		157,000	497,986			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																		
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																																		
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																																		
実施計画掲載ページ	P50		小 事 業	健康増進事業費																																																																																																					
事業コード	04020109		事 業 名	肝炎ウイルス検診事業																																																																																																					
目的及び事業内容	40歳を節目検診、41歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目外検診として実施する。また、特定健診等で肝機能に異常があった方を対象として二次検診を実施している。																																																																																																								
取組実績	本庁地区においては市内の医療機関による個別検診を、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診を実施した。 また、平成23年度より、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方に対して個別勧奨を実施し、無料で検診を受けられるようにした。																																																																																																								
成 果	<p>肝炎の早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 齢</th> <th rowspan="2">HBs 抗原 受診者数</th> <th colspan="2">判定結果</th> <th rowspan="2">HCV 抗体 受診者</th> <th colspan="5">判定結果 抗体区分</th> </tr> <tr> <th>陰 性</th> <th>陽 性</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40歳～44歳</td> <td>356人</td> <td>346人</td> <td>10人</td> <td>355人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1人</td> <td>354人</td> </tr> <tr> <td>45歳～49歳</td> <td>271人</td> <td>267人</td> <td>4人</td> <td>272人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2人</td> <td>270人</td> </tr> <tr> <td>50歳～54歳</td> <td>309人</td> <td>306人</td> <td>3人</td> <td>309人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>6人</td> <td>302人</td> </tr> <tr> <td>55歳～59歳</td> <td>298人</td> <td>293人</td> <td>5人</td> <td>298人</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>2人</td> <td>294人</td> </tr> <tr> <td>60歳～64歳</td> <td>444人</td> <td>433人</td> <td>11人</td> <td>442人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>438人</td> </tr> <tr> <td>65歳～69歳</td> <td>98人</td> <td>96人</td> <td>2人</td> <td>98人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>98人</td> </tr> <tr> <td>70歳～</td> <td>269人</td> <td>269人</td> <td>0人</td> <td>271人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>4人</td> <td>266人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,045人</td> <td>2,010人</td> <td>35人</td> <td>2,045人</td> <td>7人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>15人</td> <td>2,022人</td> </tr> </tbody> </table>								年 齢	HBs 抗原 受診者数	判定結果		HCV 抗体 受診者	判定結果 抗体区分					陰 性	陽 性	1	2	3	4	5	40歳～44歳	356人	346人	10人	355人				1人	354人	45歳～49歳	271人	267人	4人	272人				2人	270人	50歳～54歳	309人	306人	3人	309人	1人			6人	302人	55歳～59歳	298人	293人	5人	298人	2人			2人	294人	60歳～64歳	444人	433人	11人	442人	3人	1人			438人	65歳～69歳	98人	96人	2人	98人					98人	70歳～	269人	269人	0人	271人	1人			4人	266人	計	2,045人	2,010人	35人	2,045人	7人	1人	0人	15人	2,022人
年 齢	HBs 抗原 受診者数	判定結果		HCV 抗体 受診者	判定結果 抗体区分																																																																																																				
		陰 性	陽 性		1	2	3	4	5																																																																																																
40歳～44歳	356人	346人	10人	355人				1人	354人																																																																																																
45歳～49歳	271人	267人	4人	272人				2人	270人																																																																																																
50歳～54歳	309人	306人	3人	309人	1人			6人	302人																																																																																																
55歳～59歳	298人	293人	5人	298人	2人			2人	294人																																																																																																
60歳～64歳	444人	433人	11人	442人	3人	1人			438人																																																																																																
65歳～69歳	98人	96人	2人	98人					98人																																																																																																
70歳～	269人	269人	0人	271人	1人			4人	266人																																																																																																
計	2,045人	2,010人	35人	2,045人	7人	1人	0人	15人	2,022人																																																																																																
成果に係る評価	受診者数は前年度を下回った。検診の必要性を周知し受診率向上を図る。																																																																																																								
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																			
	9,149,000	9,148,767	6,805,000					2,343,767																																																																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																															
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																															
実施計画掲載ページ	P52		小 事 業	健康増進事業費																																																		
事業コード	04020114		事 業 名	成人歯科健康診査事業																																																		
目的及び事業内容	<p>1 目的 歯周疾患は、40歳以降の急激な歯の喪失につながるとともに、糖尿病、心血管系疾患、呼吸器系疾患、骨粗しょう症など全身疾患を起こす原因とも言われることから、健診により自らの口腔状態を認識し、歯周疾患の進行を抑制することを目的とする。</p> <p>2 事業内容 健康増進法に基づく健康診査等事業として、40歳、50歳、60歳及び70歳を対象に個別健診を実施</p>																																																					
取組実績	<p>1 全市において、市内の47指定医療機関で個別健診で実施した。</p> <p>2 健診期間を10月～2月までの5か月間で実施した。</p>																																																					
成 果	<p>1 受診者が自分の現在の口腔状態を認識することにより、各自が行うセルフケアについて理解することができるようになった。</p> <p>2 治療や予防処置を受けるための定期健診を含め、歯科医院を受診する機会が増えた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>9,110人</td> <td>9,597人</td> <td>6,454人</td> <td>6,459人</td> </tr> <tr> <td>申込者数</td> <td></td> <td>1,521人</td> <td>1,538人</td> <td>1,458人</td> </tr> <tr> <td>受診者</td> <td>690人</td> <td>321人</td> <td>323人</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>7.6%</td> <td>3.3%</td> <td>5.0%</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">判定結果</td> <td>1 異常なし</td> <td>62人</td> <td>21人</td> <td>18人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>2 要指導</td> <td>16人</td> <td>14人</td> <td>20人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>3 要治療・要精検</td> <td>612人</td> <td>286人</td> <td>285人</td> <td>219人</td> </tr> <tr> <td>判定結果3の内、歯科医院を受診した割合</td> <td></td> <td>86.4% (65%の回答率中)</td> <td>- (震災により調査不能)</td> <td>93.4% (89.5%の回答率)</td> </tr> </tbody> </table>									H21	H22	H23	H24	対象者	9,110人	9,597人	6,454人	6,459人	申込者数		1,521人	1,538人	1,458人	受診者	690人	321人	323人	256人	受診率	7.6%	3.3%	5.0%	4.0%	判定結果	1 異常なし	62人	21人	18人	21人	2 要指導	16人	14人	20人	16人	3 要治療・要精検	612人	286人	285人	219人	判定結果3の内、歯科医院を受診した割合		86.4% (65%の回答率中)	- (震災により調査不能)	93.4% (89.5%の回答率)
	H21	H22	H23	H24																																																		
対象者	9,110人	9,597人	6,454人	6,459人																																																		
申込者数		1,521人	1,538人	1,458人																																																		
受診者	690人	321人	323人	256人																																																		
受診率	7.6%	3.3%	5.0%	4.0%																																																		
判定結果	1 異常なし	62人	21人	18人	21人																																																	
	2 要指導	16人	14人	20人	16人																																																	
	3 要治療・要精検	612人	286人	285人	219人																																																	
判定結果3の内、歯科医院を受診した割合		86.4% (65%の回答率中)	- (震災により調査不能)	93.4% (89.5%の回答率)																																																		
成果に係る評価	震災により、自分の歯や口腔について意識できなかった方が、健診の通知で受診動機につながったと追跡調査に記載した指定医療機関の歯科医師もいたように、この健診が歯科受診のきっかけになっていると言える。																																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
	2,483,820	868,980	551,000					317,980																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()			
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()			
実施計画掲載ページ	P53		小 事 業	健康増進事業費						
事業コード	04020116		事 業 名	がん検診推進事業						
目的及び事業内容	特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がん、大腸がんに関する検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。									
取組実績	子宮がん検診は、20、25、30、35、40歳の女性の方を対象に実施した。 乳がん検診は、40、45、50、55、60歳の女性の方を対象に実施した。 大腸がん検診は、40、45、50、55、60歳の男女を対象に実施した。									
成 果	がん検診の受診促進が図られ、健康増進に寄与した。 (単位：人)									
	検診の種類	基礎検診 (A)			精密検査 (B)			がん発見者数 (C)	発 見 率	
		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率		C/A	C/B
	子宮がん検診	3,944	1,002	25.41%	26	24	92.31%	5	0.50%	20.83%
	乳がん検診	4,855	1,403	28.9%	72	66	91.67%	0	0.00%	0.00%
大腸がん検診	9,851	1,380	14.01%	86	65	75.58%	1	0.07%	1.54%	
成果に係る評価	受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る。									
予算の執行状況	(単位：円)									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源				
	31,678,000	27,263,393	15,516,000				11,747,393			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	2 目	予防費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ	P83		小 事 業	狂犬病予防費																																	
事業コード	05020207		事 業 名	狂犬病予防事業																																	
目的及び事業内容	狂犬病発生の予防、まん延の防止及び撲滅を図る。 ・狂犬病予防法による飼犬の登録管理 ・狂犬病予防の啓蒙及び予防注射の啓発 ・動物愛護の啓発																																				
取組実績	1 平成24年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 813頭 2 狂犬病予防注射の実施 (1) 集合注射 実施期間 平成24年6月4日～6月29日 石巻市内104会場において述べ21日間で実施、3,228頭が狂犬病予防注射を接種した。 (2) 個別注射(動物病院等) 実施期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日 動物病院において常時実施しており、3,199頭が狂犬病予防注射を接種した。																																				
成 果	平成23年度は東日本大震災の影響により接種率が低下したが、予防接種・登録等に関する啓発を行うことにより震災前の数値まで回復し、目標値の80%を達成した。																																				
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">登録頭数</td> <td>9,101頭</td> <td>9,078頭</td> <td>7,831頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防注射年間頭数</td> <td>7,473頭</td> <td>5,294頭</td> <td>6,427頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>集合注射</td> <td>4,901頭</td> <td>2,577頭</td> <td>3,228頭</td> </tr> <tr> <td>個別(動物病院等)</td> <td>2,572頭</td> <td>2,717頭</td> <td>3,199頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">接種率</td> <td>82.1%</td> <td>58.3%</td> <td>82.1%</td> </tr> </tbody> </table>								主要な指標項目		H22	H23	H24	登録頭数		9,101頭	9,078頭	7,831頭	狂犬病予防注射年間頭数		7,473頭	5,294頭	6,427頭	内訳	集合注射	4,901頭	2,577頭	3,228頭	個別(動物病院等)	2,572頭	2,717頭	3,199頭	接種率		82.1%	58.3%	82.1%
	主要な指標項目		H22	H23	H24																																
	登録頭数		9,101頭	9,078頭	7,831頭																																
	狂犬病予防注射年間頭数		7,473頭	5,294頭	6,427頭																																
	内訳	集合注射	4,901頭	2,577頭	3,228頭																																
個別(動物病院等)		2,572頭	2,717頭	3,199頭																																	
接種率		82.1%	58.3%	82.1%																																	
成果に係る評価	例年4月に実施していた集合注射であるが、平成23年度は東日本大震災により10月に延期して実施した経緯があり、次期接種まで一定の期間を置く必要があるため、6月に実施した。 震災により登録事項に変更があるが届出がされていないケースが多かったため、より正確な登録頭数や現況を把握するよう努めた。 予防接種については、動物病院での個別接種がさらに増加しており、獣医師会と連携し狂犬病予防についての一層の理解を求めている。																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	14,630,000	8,932,583				8,932,583																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																								
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																								
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()																								
実施計画掲載ページ		P83	小 事 業	鼠族・昆虫等駆除費																											
事業コード		05020208	事 業 名	鼠族・昆虫等駆除事業																											
目的及び事業内容		<p>各種感染症の発生を防止するため、病原体を媒介する害虫の駆除活動を、町内会等で実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 ・町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助 																													
取 組 実 績		<p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤等を支給 薬剤支給状況</p> <table border="1"> <tr> <td>乳剤 (0.5ℓ入)</td> <td>1,551本</td> <td>油剤 (6ℓ入)</td> <td>4本</td> <td>粉剤 (3kg入)</td> <td>2,924袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (1.8ℓ入)</td> <td>198本</td> <td>油剤 (10ℓ入)</td> <td>22本</td> <td>粉剤 (10kg入)</td> <td>501箱</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (6ℓ入)</td> <td>143缶</td> <td>油剤 (18ℓ入)</td> <td>93缶</td> <td>錠剤 (25g入)</td> <td>8,569袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (18ℓ入)</td> <td>199缶</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助 自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。(助成件数9件)</p>						乳剤 (0.5ℓ入)	1,551本	油剤 (6ℓ入)	4本	粉剤 (3kg入)	2,924袋	乳剤 (1.8ℓ入)	198本	油剤 (10ℓ入)	22本	粉剤 (10kg入)	501箱	乳剤 (6ℓ入)	143缶	油剤 (18ℓ入)	93缶	錠剤 (25g入)	8,569袋	乳剤 (18ℓ入)	199缶				
乳剤 (0.5ℓ入)	1,551本	油剤 (6ℓ入)	4本	粉剤 (3kg入)	2,924袋																										
乳剤 (1.8ℓ入)	198本	油剤 (10ℓ入)	22本	粉剤 (10kg入)	501箱																										
乳剤 (6ℓ入)	143缶	油剤 (18ℓ入)	93缶	錠剤 (25g入)	8,569袋																										
乳剤 (18ℓ入)	199缶																														
成 果		<p>平成23年度には、東日本大震災の影響により自主防疫活動が行える団体も限られ、団体数及び回数ともに減少となったが、昨年は自主防疫が実施可能な地区での市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数</td> <td>346団体 (83.6%)</td> <td>284団体 (68.6%)</td> <td>317団体 (76.6%)</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>790回</td> <td>640回</td> <td>645回</td> </tr> </tbody> </table>						主な指標項目	H22	H23	H24	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数	346団体 (83.6%)	284団体 (68.6%)	317団体 (76.6%)	町内自主防疫活動実施回数	790回	640回	645回								
主な指標項目	H22	H23	H24																												
感染症発生件数	0件	0件	0件																												
町内自主防疫活動実施団体数	346団体 (83.6%)	284団体 (68.6%)	317団体 (76.6%)																												
町内自主防疫活動実施回数	790回	640回	645回																												
成果に係る評価		<p>東日本大震災による影響で、町内自主防疫活動実施団体数は一時減少したものの、昨年は実施団体数も増え、衛生害虫等による感染症の発生防止をすることが出来たことから、今後も継続的に地域の自主防疫を進め、震災以前の状況へと事業を推進しながら、復興に応じた対応を図ることとしたい。</p> <p>また、東日本大震災後は地域の環境も変化していることから、地域の実情に精通している地域住民と連携を図りながら、地域に即した安全で効率的な薬剤散布を行える地域育成も図っていきたい。</p>																													
(単位：円)																															
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
		18,733,000	17,561,063				17,561,063																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()												
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()												
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()												
実施計画掲載ページ		P81・P82	小 事 業	環境美化促進費															
事業コード		05020200 05020201	事 業 名	環境美化促進事業															
目的及び事業内容		<p>豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール ・グリーン運動：花いっぱい運動、各種花卉展示会への協賛 																	
取 組 実 績		<p>1 クリーン運動 各種清掃活動への支援・助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。 ・町内会が行う側溝清掃に対して、土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。 ・町内会等が業者に委託し強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。 ・環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨て禁止キャンペーンを石巻駅前にて行った。 ・環境美化意識の高揚を図るため、小・中学生を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。 <p>2 グリーン運動 花いっぱい運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。 ・渡波公民館で開催された菊花展に協賛をした。 																	
成 果		<p>クリーン運動の一つである清掃奉仕活動に関しては、東日本大震災の影響により実施団体数、実施回数ともに大きく減少した平成23年度に比べ平成24年度は約4割増増加しており、徐々に震災前の活動状況へ回復しつつある。</p> <p>環境美化促進事業全体でも、東日本大震災により事業等が縮小したものの、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開し、環境美化意識の高揚及び環境美化促進の環境づくりが図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>331団体</td> <td>151団体</td> <td>210団体</td> </tr> <tr> <td>清掃奉仕活動実施回数</td> <td>1,085回</td> <td>491回</td> <td>680回</td> </tr> </tbody> </table>						主な指標項目	H22	H23	H24	清掃奉仕活動実施団体数	331団体	151団体	210団体	清掃奉仕活動実施回数	1,085回	491回	680回
主な指標項目	H22	H23	H24																
清掃奉仕活動実施団体数	331団体	151団体	210団体																
清掃奉仕活動実施回数	1,085回	491回	680回																
成果に係る評価		<p>クリーン運動の清掃奉仕活動や側溝清掃については、行政と市民の協働により事業を実施し、よりよい地域環境を保つために、環境美化への啓発活動等を積極的に展開していくとともに、震災により低下した環境美化意識の高揚を図るため、継続的に事業を実施していく必要がある。</p> <p>また、グリーン運動についても「花いっぱい運動」を中心に展開しているが、実施団体より多くの花苗配布の要望があるため、さらなる支援拡充を検討する必要がある。</p>																	
(単位：円)																			
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳															
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
		9,943,602	8,203,388				8,203,388												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																																																
	1 項	保健衛生費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																																																																																
	4 目	環境政策費		()		(3)	新エネルギー等の活用																																																																																
	実施計画掲載ページ	P 123		小 事業		環境政策推進費																																																																																	
事業コード	10-303-001-075	事業名	太陽光発電普及促進事業費補助金交付事業																																																																																				
目的及び事業内容	自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図るため、太陽光発電システムを設置した者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。																																																																																						
取組実績	各年度の取組実績は次のとおり。 平成21年度 平成21年10月1日から受付を開始し、平成22年3月11日で予算額に達したため受付を終了した。 平成22年度 平成22年4月1日から受付を開始し、11月1日で当初予算額に達した。補正予算を組み、平成23年1月4日から受付を再開したが、17日で補正予算額に達したため受付を終了した。 平成23年度 震災の影響により平成24年1月10日から受付を開始し、3月30日で受付を終了した。 平成24年度 平成24年6月1日から受付を開始し、11月20日で当初予算額に達した。補正予算を組み、平成25年1月30日から受付を再開したが、3月22日で補正予算額に達したため受付を終了した。																																																																																						
成果	平成24年度の補助金の交付額は、個人住宅は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万5千円を乗じて得た金額（上限 10万円）とし、事業所は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万5千円を乗じて得た金額（上限 40万円）とした。 交付実績は下表のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H21</th> <th colspan="2">H22</th> <th colspan="2">H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td colspan="2">17,500,000円</td> <td colspan="2">23,500,000円</td> <td colspan="2">25,200,000円</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>141件</td> <td>2件</td> <td>187件</td> <td>6件</td> <td>210件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>16,839,000円</td> <td>551,000円</td> <td>22,086,000円</td> <td>1,387,000円</td> <td>19,310,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="2">17,390,000円</td> <td colspan="2">23,473,000円</td> <td colspan="2">19,310,000円</td> </tr> <tr> <td>最高出力kW数</td> <td colspan="2">601.38kW</td> <td colspan="2">794.01kW</td> <td colspan="2">914.37kW</td> </tr> <tr> <td>CO2削減効果</td> <td colspan="2">295.86t-co2/年</td> <td colspan="2">361.93t-co2/年</td> <td colspan="2">525.77 t-co2/年</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td colspan="2">45,200,000円</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>個人</td> <td>事業所</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>485件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>44,942,000円</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="2">45,192,000円</td> </tr> <tr> <td>最高出力kW数</td> <td colspan="2">2,165.71kW</td> </tr> <tr> <td>CO2削減効果</td> <td colspan="2">1,245.30t-co2/年</td> </tr> </tbody> </table>								H21		H22		H23		予算額	17,500,000円		23,500,000円		25,200,000円		交付対象	個人	事業所	個人	事業所	個人	事業所	交付件数	141件	2件	187件	6件	210件	0件	交付金額	16,839,000円	551,000円	22,086,000円	1,387,000円	19,310,000円	0円	交付合計額	17,390,000円		23,473,000円		19,310,000円		最高出力kW数	601.38kW		794.01kW		914.37kW		CO2削減効果	295.86t-co2/年		361.93t-co2/年		525.77 t-co2/年			H24		予算額	45,200,000円		交付対象	個人	事業所	交付件数	485件	1件	交付金額	44,942,000円	250,000円	交付合計額	45,192,000円		最高出力kW数	2,165.71kW		CO2削減効果	1,245.30t-co2/年	
	H21		H22		H23																																																																																		
予算額	17,500,000円		23,500,000円		25,200,000円																																																																																		
交付対象	個人	事業所	個人	事業所	個人	事業所																																																																																	
交付件数	141件	2件	187件	6件	210件	0件																																																																																	
交付金額	16,839,000円	551,000円	22,086,000円	1,387,000円	19,310,000円	0円																																																																																	
交付合計額	17,390,000円		23,473,000円		19,310,000円																																																																																		
最高出力kW数	601.38kW		794.01kW		914.37kW																																																																																		
CO2削減効果	295.86t-co2/年		361.93t-co2/年		525.77 t-co2/年																																																																																		
	H24																																																																																						
予算額	45,200,000円																																																																																						
交付対象	個人	事業所																																																																																					
交付件数	485件	1件																																																																																					
交付金額	44,942,000円	250,000円																																																																																					
交付合計額	45,192,000円																																																																																						
最高出力kW数	2,165.71kW																																																																																						
CO2削減効果	1,245.30t-co2/年																																																																																						
成果に係る評価	平成24年度は、震災後の再生可能エネルギーへの関心の高まりが見られたことから、補正予算により事業費を増額して対応した結果、前年度と比較すると2.3倍の交付件数となり、大幅な二酸化炭素の削減が図られた。																																																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																	
	45,200,000	45,192,000				45,192,000																																																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節		()	
	4 目	環境政策費		(2)		()	
	実施計画掲載ページ			小 事業		環境政策推進費	
事業コード		事業名	光触媒による水質浄化検証事業				
目的及び事業内容	光触媒の技術は、現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術であり、この技術を通じて、①市内の環境浄化に関する研究の推進、②環境意識の高い人材の育成、③環境問題に対する市民の啓発を図る。						
取組実績	石巻工業高等学校で行う実験費用を本市が負担することにより、酸化チタンを使用した光触媒の持つ有機質分解による水質及び臭気への浄化について、研究が進められた。平成24年度は、これまで行ってきた実験室規模での実験結果を元に、近郊の運河での環境浄化に取り組んだ。実験・研究内容は、平成25年2月18日に報告会が開催され、次の実験に係る発表があった。 報告内容 ① 固定酸化チタンによる色素の分解 ② 環境浄化への応用 ③ 酸化チタンの固定化 ④ 実用化に向けた酸化チタンの開発 ⑤ 水浄化装置の試作 ⑥ 臭い成分の分解 この発表の中で、酸化チタン粉末の浄化作用が高いことや臭気（エタノール）分解への効果が期待できるデータが得られたことが報告された。また、併せて実用化に向けた課題についても説明があった。						
成果	1 市内の環境浄化に関する研究の推進 水質浄化については、実際にフィールドでの浄化実験に取り組み、酸化チタン固定化タイル、酸化チタン粉末等を用いて、河川の汚濁除去の状況、比較を行った。水浄化装置の試作のほか、臭気分解実験も行い、実用化への課題があるものの、水質浄化だけではなく、本市の悪臭防止に関する環境浄化への新たな取り組むべき方向性も見出すことができた。 2 環境意識の高い人材の育成 実験活動の場をフィールドまで広げることによって、さらに生徒の人材育成を図ることができた。 3 環境問題に対する市民の啓発 同高校の天文物理部での実験・研究であるが、本市への報告会開催のほか「平成24年度みやぎ県民大学高等学校 開放講座」でも「不思議な石 光触媒」というテーマで実験も開催し、中学生の参加もあり、今後も、光触媒による環境浄化事業の継続、PRを図ることで、市民の環境意識の高揚、普及啓発に繋がる。						
成果に係る評価	河川の水質浄化に繋がるデータが得られ、課題及び効果も確認できたことから、今後は平成24年度の研究を踏まえ、臭気に対する浄化研究を進めていく。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	500,000	493,016				493,016	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																													
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																													
実施計画掲載ページ			小 事業	田代診療所費																																
事業コード			事業名	田代診療所運営事業																																
目的及び事業内容		離島である田代浜地区の住民、観光客等の健康維持・疾病治療のための一次医療を行う。																																		
取組実績		1 診療時間 火曜日 午後1時30時から午後5時まで 水曜日 午前8時30分から午後2時まで 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人 年間を通し継続的かつ安定的な医療を確保することができた。																																		
成果		医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>93日</td> <td>96日</td> <td>92日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>958人</td> <td>1,050人</td> <td>1,081人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>10.30人</td> <td>10.94人</td> <td>11.75人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>5,798,874円</td> <td>9,523,087円</td> <td>9,982,692円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,053円</td> <td>9,070円</td> <td>9,235円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>427,163円</td> <td>389,418円</td> <td>303,828円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H22	H23	H24	診療日数	93日	96日	92日	延診療者数	958人	1,050人	1,081人	1日当たりの診療者数	10.30人	10.94人	11.75人	診療報酬収入	5,798,874円	9,523,087円	9,982,692円	診療単価	6,053円	9,070円	9,235円	各種検診等収入	427,163円	389,418円	303,828円
主な指標項目	H22	H23	H24																																	
診療日数	93日	96日	92日																																	
延診療者数	958人	1,050人	1,081人																																	
1日当たりの診療者数	10.30人	10.94人	11.75人																																	
診療報酬収入	5,798,874円	9,523,087円	9,982,692円																																	
診療単価	6,053円	9,070円	9,235円																																	
各種検診等収入	427,163円	389,418円	303,828円																																	
成果に係る評価		田代島の人口は年々減少しており、診療所を運営する環境は非常に厳しいものがあるが、患者のニーズを的確にとらえ、継続的かつ安定的な医療の提供に努めていく。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	13,555,976	12,875,030	4,264,000		8,611,030																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																						
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																						
実施計画掲載ページ			小 事業	雄勝診療所費																									
事業コード			事業名	雄勝診療所運営事業																									
目的及び事業内容		雄勝病院及び医科医院が全壊した雄勝地区に医師が常駐することにより、地区住民の医療が確保され安心して暮らせる環境が整備される。通常診療に加え在宅患者訪問診療、予防接種や健康診断等も実施できる。																											
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時 2 診療科目 内科・外科・整形外科 3 診療体制 医師 1人、看護師 5人、事務職 1人 4 その他 (1) 予防接種等の実施 各種予防接種や健康診査を実施した。 (2) 医療機関等との連携 病院への患者紹介、介護保険主治医意見書の作成、地域の包括支援センター等との連携を図るとともに、地区内の特別養護老人ホームの嘱託医を勤めている。 (3) 訪問診療の実施 在宅高齢者等への計画的な訪問診療を実施した。																											
成果		平成23年10月から診療を開始し、これまで雄勝地区外で診療を受けざるを得なかった患者の利便性が向上した。特に慢性疾患、整形外科的の疾病がある患者の多い地区であり、そのニーズに応える診療を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>120日</td> <td>243日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>2,089人</td> <td>5,132人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>17.41人</td> <td>21.12人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>15,513,980円</td> <td>35,435,061円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,427円</td> <td>6,905円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>1,010,827円</td> <td>1,922,965円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H23	H24	診療日数	120日	243日	延診療者数	2,089人	5,132人	1日当たりの診療者数	17.41人	21.12人	診療報酬収入	15,513,980円	35,435,061円	診療単価	7,427円	6,905円	各種検診等収入	1,010,827円	1,922,965円
主な指標項目	H23	H24																											
診療日数	120日	243日																											
延診療者数	2,089人	5,132人																											
1日当たりの診療者数	17.41人	21.12人																											
診療報酬収入	15,513,980円	35,435,061円																											
診療単価	7,427円	6,905円																											
各種検診等収入	1,010,827円	1,922,965円																											
成果に係る評価		雄勝地区唯一の医科診療所として住民の医療不安が解消され、医療サービスの向上が図られた。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	21,846,000	19,248,612	2,890,000		16,358,612																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																													
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																													
実施計画掲載ページ			小 事業	橋浦診療所費																																
事業コード			事業名	橋浦診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>・地域医療を支える施設として、「健康で安心した生活」を支える医療を目指す。 住民の各種疾病の治療、慢性疾患の指導等、治し支える医療の実施 予防接種及び健康診断等の予防医療の実施 高齢者、障害者に対応するため往診の実施</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日から金曜日まで 午前9時から午後5時まで 2 診療科目 内科 ・ 小児科 3 診療体制 医師 1人、看護師 5人、事務職 1人(兼務) 4 その他 (1) 予防接種の実施 麻しん・風しん混合予防接種、BCG接種、インフルエンザ、肺炎球菌といった各種予防接種を実施した。 (2) 健康診断の実施 保育所健診、就学時健診、学校健診、雇入時健診の各種健康診断を行った。 (3) 関係機関との連携 病院への患者紹介、病院からの紹介患者の受入れ、訪問看護ステーションへの訪問看護指示書の提供、在宅介護支援センター等の関連機関と連携により診療にあたった。 (4) 往診の実施 患者の求めに応じて、患者宅への往診や通院バス運行を実施した。</p>																																		
成果		<p>高齢化が進み人口の減少に伴い、患者数も年々減少しているが、疾病の治療や指導等を積極的に行った。また、予防接種や健康診断の実施等、予防医療も積極的に取り入れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>227日</td> <td>161日</td> <td>242日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>8,928人</td> <td>5,088人</td> <td>7,611人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>39.33人</td> <td>31.60人</td> <td>31.45人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>81,898,704円</td> <td>49,058,836円</td> <td>77,216,562円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>9,173円</td> <td>9,642円</td> <td>10,145円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>6,628,387円</td> <td>4,611,074円</td> <td>3,862,709円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年度の診療期間は、東日本大震災のため8月1日～3月31日。</p>							主な指標項目	H22	H23	H24	診療日数	227日	161日	242日	延診療者数	8,928人	5,088人	7,611人	1日当たりの診療者数	39.33人	31.60人	31.45人	診療報酬収入	81,898,704円	49,058,836円	77,216,562円	診療単価	9,173円	9,642円	10,145円	各種検診等収入	6,628,387円	4,611,074円	3,862,709円
主な指標項目	H22	H23	H24																																	
診療日数	227日	161日	242日																																	
延診療者数	8,928人	5,088人	7,611人																																	
1日当たりの診療者数	39.33人	31.60人	31.45人																																	
診療報酬収入	81,898,704円	49,058,836円	77,216,562円																																	
診療単価	9,173円	9,642円	10,145円																																	
各種検診等収入	6,628,387円	4,611,074円	3,862,709円																																	
成果に係る評価		<p>人口の減少や高齢化が進む地域にあって、患者数も年々減少しているが、地区内唯一の医療機関として住民の健康を支え幼児から高齢者まで、幅広い患者に対応している。各疾病治療並びに慢性疾患に対応した治療や指導等を積極的に実施し、要介護状態で通院が難しい高齢者に対しては、往診により対応している。また、通院の利便性を考慮し、仮設住宅や住民バス運行区域以外を中心に、毎週2回（火・木）の通院バスを運行し、住民の受診機会を確保した。 各種予防接種の実施により住民の疾病予防や、石巻赤十字病院等の関係医療機関との連携により、住民の信頼と安心に努めている。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	48,552,877	44,108,316	2,273,000		41,835,316																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																													
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																													
実施計画掲載ページ			小 事業	寄磯診療所費																																
事業コード			事業名	寄磯診療所運営事業																																
目的及び事業内容		<p>高血圧症等の慢性疾患に対する一次医療や健康管理に係る生活指導 前網・寄磯地区（遠隔地）における医療の確保を図る。</p>																																		
取組実績		<p>1 診療時間 月曜日 午前10時から午後4時まで 火・水曜日 午前 9時から午後4時まで 木曜日 午前 9時から正午まで 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人、労務職 1人</p>																																		
成果		<p>医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>147日</td> <td>79日</td> <td>183日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>2,247人</td> <td>444人</td> <td>964人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>15.29人</td> <td>5.62人</td> <td>5.27人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>11,753,683円</td> <td>1,998,886円</td> <td>6,307,188円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>5,231円</td> <td>4,502円</td> <td>6,543円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>572,588円</td> <td>260,175円</td> <td>312,406円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年度の診療期間は、東日本大震災のため11月1日～3月31日。</p>							主な指標項目	H22	H23	H24	診療日数	147日	79日	183日	延診療者数	2,247人	444人	964人	1日当たりの診療者数	15.29人	5.62人	5.27人	診療報酬収入	11,753,683円	1,998,886円	6,307,188円	診療単価	5,231円	4,502円	6,543円	各種検診等収入	572,588円	260,175円	312,406円
主な指標項目	H22	H23	H24																																	
診療日数	147日	79日	183日																																	
延診療者数	2,247人	444人	964人																																	
1日当たりの診療者数	15.29人	5.62人	5.27人																																	
診療報酬収入	11,753,683円	1,998,886円	6,307,188円																																	
診療単価	5,231円	4,502円	6,543円																																	
各種検診等収入	572,588円	260,175円	312,406円																																	
成果に係る評価		<p>安定的な医療確保や住民の健康づくりの観点から、本事業を継続することは必要不可欠である。</p>																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	25,861,200	23,799,694	7,684,000		6,655,394	9,460,300																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																													
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																													
実施計画掲載ページ			小 事業	河北歯科診療所費																																
事業コード			事業名	河北歯科診療所運営事業																																
目的及び事業内容		地区住民の歯科医療を確保し、歯科保健増進と健康に対する精神的不安の解消に資する。																																		
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日まで 午前8時30分から午後4時30分まで 2 診療体制 歯科医師 1人、歯科助手 2人																																		
成果		歯科医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>233日</td> <td>242日</td> <td>239日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>1,897人</td> <td>2,028人</td> <td>1,903人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>8.14人</td> <td>8.38人</td> <td>7.96人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>13,898,247円</td> <td>18,787,077円</td> <td>13,840,248円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,326円</td> <td>9,264円</td> <td>7,273円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>767,448円</td> <td>1,029,824円</td> <td>1,048,642円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H22	H23	H24	診療日数	233日	242日	239日	延診療者数	1,897人	2,028人	1,903人	1日当たりの診療者数	8.14人	8.38人	7.96人	診療報酬収入	13,898,247円	18,787,077円	13,840,248円	診療単価	7,326円	9,264円	7,273円	各種検診等収入	767,448円	1,029,824円	1,048,642円
主な指標項目	H22	H23	H24																																	
診療日数	233日	242日	239日																																	
延診療者数	1,897人	2,028人	1,903人																																	
1日当たりの診療者数	8.14人	8.38人	7.96人																																	
診療報酬収入	13,898,247円	18,787,077円	13,840,248円																																	
診療単価	7,326円	9,264円	7,273円																																	
各種検診等収入	767,448円	1,029,824円	1,048,642円																																	
成果に係る評価		平成21年2月に策定された診療所改革プランに基づき検討した結果、本診療所の廃止に向けて協議を進めている。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	11,187,497	10,001,878			10,001,878																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()															
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()															
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()															
実施計画掲載ページ			小 事業	雄勝歯科診療所費																		
事業コード			事業名	雄勝歯科診療所運営事業																		
目的及び事業内容		雄勝病院及び歯科医院が全壊した雄勝地区に歯科医師が常駐することにより、地区住民の歯科医療が確保され、安心して暮らせる環境が整備される。通常診療に加え在宅患者訪問診療等を実施できる。																				
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時 2 診療科目 一般歯科・小児歯科・口腔外科 3 診療体制 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人 4 その他 (1) 医療機関等との連携 病院への患者紹介、歯科医師会事業への協力等関係機関との連携を図った。 (2) 在宅患者への訪問診療の実施等 在宅高齢者等への計画的な訪問診療を実施した。																				
成果		平成24年6月から診療を開始し、これまで雄勝地区外で診療を受けざるを得なかった患者の利便性が向上した。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>153日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>2,060人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>13.46人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>16,136,428円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,833円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>369,962円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24	診療日数	153日	延診療者数	2,060人	1日当たりの診療者数	13.46人	診療報酬収入	16,136,428円	診療単価	7,833円	各種検診等収入	369,962円
主な指標項目	H24																					
診療日数	153日																					
延診療者数	2,060人																					
1日当たりの診療者数	13.46人																					
診療報酬収入	16,136,428円																					
診療単価	7,833円																					
各種検診等収入	369,962円																					
成果に係る評価		雄勝地区唯一の歯科医療機関として住民の医療不安の解消に寄与できた。																				
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	17,993,450	16,013,452	12,565,000		3,448,452																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																			
	7 目	診療所費		(2)	医療体制を充実する		()																																																			
実施計画掲載ページ			小 事業	夜間急患センター費、夜間急患センター震災関係費																																																						
事業コード			事業名	夜間急患センター運営事業																																																						
目的及び事業内容		<p>夜間における一次救急医療を行うことで、市民が安心して生活できる環境を整え、市民の健康の増進を図る。</p> <p>1 東日本大震災の津波により全壊し機能を失った石巻市夜間急患センターの代替施設である「仮設石巻市夜間急患センター」において診療を実施</p> <p>2 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等の協力により年間を通して内科、外科、小児科の診療を行う。なお、夜間診療に加え、月に2、3回、小児科の休日当番医（昼間）の診療も実施</p>																																																								
取組実績		<p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科目</th> <th colspan="2">診療時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">内科・外科</td> <td>月～土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>月～金曜日</td> <td>午後7時から午後10時まで</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">小児科</td> <td>土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>休日当番医</td> <td>日曜日 奇数月：12回、偶数月：18回</td> <td>午前9時から午後5時まで（昼間）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 診療体制 常勤 医師2人（所長1人・副所長1人）、看護師 19人、診療放射線技師 3人 事務長 1人、事務職 2人 非常勤 医師 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等からの派遣 日本小児科学会からの派遣（県・医療人材確保事業） 薬剤師 石巻市薬剤師会からの派遣</p>							診療科目	診療時間		内科・外科	月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで	月～金曜日	午後7時から午後10時まで	小児科	土曜日	午後6時から翌朝7時まで	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで	休日当番医	日曜日 奇数月：12回、偶数月：18回	午前9時から午後5時まで（昼間）																												
診療科目	診療時間																																																									
内科・外科	月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																								
	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	月～金曜日	午後7時から午後10時まで																																																								
小児科	土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																								
	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	休日当番医	日曜日 奇数月：12回、偶数月：18回	午前9時から午後5時まで（昼間）																																																							
成果		<p>急病患者等の一次救急医療施設として夜間診療を行うことにより、市民の不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>334日</td> <td>122日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">延診療者数</td> <td>内科</td> <td>5,462人</td> <td>1,356人</td> <td>3,016人</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,462人</td> <td>328人</td> <td>1,195人</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5,985人</td> <td>1,830人</td> <td>4,523人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,909人</td> <td>3,514人</td> <td>8,734人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1日当たりの診療者数</td> <td>内科</td> <td>16.35人</td> <td>11.11人</td> <td>8.26人</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>7.37人</td> <td>2.69人</td> <td>3.27人</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>17.92人</td> <td>15.00人</td> <td>12.39人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41.64人</td> <td>28.80人</td> <td>23.92人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>139,587,141円</td> <td>28,792,172円</td> <td>68,081,710円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>10,036円</td> <td>8,194円</td> <td>7,795円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H22： 診療日数の減は、東日本大震災の影響により診療を休止したためである。 ※H23・24： 仮設石巻市夜間急患センターが開設した平成23年12月1日以降のデータである。 ※H23・24： 休日当番医の小児科のデータを含む。</p>							主な指標項目	H22	H23	H24	診療日数	334日	122日	365日	延診療者数	内科	5,462人	1,356人	3,016人	外科	2,462人	328人	1,195人	小児科	5,985人	1,830人	4,523人	計	13,909人	3,514人	8,734人	1日当たりの診療者数	内科	16.35人	11.11人	8.26人	外科	7.37人	2.69人	3.27人	小児科	17.92人	15.00人	12.39人	計	41.64人	28.80人	23.92人	診療報酬収入	139,587,141円	28,792,172円	68,081,710円	診療単価	10,036円	8,194円	7,795円
主な指標項目	H22	H23	H24																																																							
診療日数	334日	122日	365日																																																							
延診療者数	内科	5,462人	1,356人	3,016人																																																						
	外科	2,462人	328人	1,195人																																																						
	小児科	5,985人	1,830人	4,523人																																																						
	計	13,909人	3,514人	8,734人																																																						
1日当たりの診療者数	内科	16.35人	11.11人	8.26人																																																						
	外科	7.37人	2.69人	3.27人																																																						
	小児科	17.92人	15.00人	12.39人																																																						
	計	41.64人	28.80人	23.92人																																																						
診療報酬収入	139,587,141円	28,792,172円	68,081,710円																																																							
診療単価	10,036円	8,194円	7,795円																																																							
成果に係る評価		<p>当センターは、東日本大震災で甚大な被害を受け診療の休止を余儀なくされたが、被災した地域住民の夜間における一次救急医療のニーズに応え事業目的を果たすために、仮設の診療所を開設し診療を行っている。また、医師会（市・郡）、東北大学病院及び日本小児科学会を通じた被災地支援を希望する医師等の協力により、内科、外科、小児科において初期救急医療を年間を通して実施することが可能となった。しかしながら、全国的な救急、小児科等を中心とした深刻な医師不足の問題は、とりわけ被災地の医療現場を取り巻く環境に厳しさをもち、医師の確保が非常に困難になりつつある。総じて、当センターが、限られた医療資源を効率的に活用し、一次救急医療機関として二次・三次救急医療機関との適切な役割分担と連携強化による切れ目ない医療を図ることは、良質な医療を効率的に提供することに不可欠であり、また、救急医療体制の維持という観点からも、事業を継続する必要がある。</p>																																																								
(単位：円)																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	175,787,000	170,079,666	196,000		76,085,850	93,797,816																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す												
	1 項	保健衛生費		第 節	(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保												
	8 目	東日本大震災関係費		()	(2)	被災者の健康支援												
実施計画掲載ページ		P131	小 事業	各種検診等震災関係費														
事業コード		20-102-002-092	事業名	2次避難者健診・予防接種費用助成事業														
目的及び事業内容		<p>本市が実施している各種健(検)診及び予防接種を東日本大震災により被災した者が、避難先の市町村の医療機関等で自己負担により受診・接種した場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。これにより、被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進を図る。</p>																
取組実績		<p>本庁健康推進課及び各総合支所保健福祉課の窓口で申請を受付した。また、郵送による申請も受付した。</p>																
成果		<p>被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>助成件数</th> <th>実申請件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予防接種</td> <td>138件</td> <td rowspan="4">130件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>178件</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	助成件数	実申請件数	予防接種	138件	130件	がん検診等	34件	結核検診	6件	計	178件
項 目	助成件数	実申請件数																
予防接種	138件	130件																
がん検診等	34件																	
結核検診	6件																	
計	178件																	
成果に係る評価		<p>助成件数は当初の見込みより少なかった。今後も本事業について周知を図る。</p>																
(単位：円)																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	2,180,000	898,500				898,500												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																
	8 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																
実施計画掲載ページ			小 事業	各種検診等震災関係費																			
事業コード			事 業 名	被災者特別健診事業																			
目的及び事業内容		特定健診・保健指導の対象となっていない18歳以上39歳以下の市民に対し、基本健康診査及び詳細健康診査を実施することにより、東日本大震災後の生活環境の変化等による健康状態の悪化を早期に発見・予防し、市民の健康的な生活の実現を図る。																					
取組実績		本庁地区においては、市内の指定医療機関による個別健診（心電図・眼底検査は別会場）、また、各総合支所においては、集団健診で実施した。																					
成 果		<p>市民の健康促進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受診者数</th> <th>基本健診</th> <th>詳細健診</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別健診</td> <td>568人</td> <td>568人</td> <td>502人</td> </tr> <tr> <td>集団健診</td> <td>202人</td> <td>133人</td> <td>201人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>770人</td> <td>701人</td> <td>703人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※受診者数770人のうち69人（雄勝・牡鹿地区）は、基本健診を東北大学で実施した。</p>							受診者数	基本健診	詳細健診	個別健診	568人	568人	502人	集団健診	202人	133人	201人	合 計	770人	701人	703人
	受診者数	基本健診	詳細健診																				
個別健診	568人	568人	502人																				
集団健診	202人	133人	201人																				
合 計	770人	701人	703人																				
成果に係る評価		受診者数が当初の見込みを下回った。今後も健診の必要性を周知し、受診率の向上を図る。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	7,050,000	7,049,580	7,049,000				580																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	復興計画	()																																																		
	2 項	清掃費		第 2 節		身近な自然や生活環境を守る	()																																																	
	1 目	清掃総務費		(3)		循環型社会を形成する	()																																																	
実施計画掲載ページ		P84	小 事業	ごみ減量化対策費																																																				
事業コード		05020302 05020304	事 業 名	ごみ減量化対策事業																																																				
目的及び事業内容		市民のごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。 ・再生資源集団回収報奨金交付事業 ・生ごみ減量容器（コンポスト・EM・電気式）購入補助事業																																																						
取組実績		<p>○ 市報、ホームページ等を活用し、再生資源集団回収報奨金交付事業及び生ごみ減量容器購入補助事業の周知徹底を図った。</p> <p>1 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 2,911,437円</p> <p>2 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 212,180円</p>																																																						
成 果		<p>資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。</p> <p>1 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子供会育成会</td> <td>128団体</td> <td>187回</td> </tr> <tr> <td>老人クラブ</td> <td>35団体</td> <td>77回</td> </tr> <tr> <td>婦人会（部）</td> <td>10団体</td> <td>35回</td> </tr> <tr> <td>町内会</td> <td>16団体</td> <td>96回</td> </tr> <tr> <td>P T A</td> <td>4団体</td> <td>20回</td> </tr> <tr> <td>保育所</td> <td>10団体</td> <td>71回</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>23団体</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>226団体</td> <td>510回</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>ビン類</th> <th>カン類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>904,848kg</td> <td>21,139kg</td> <td>44,492kg</td> <td>970,479kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンポスト</td> <td>11基</td> <td>1,001kg</td> </tr> <tr> <td>EM発酵容器</td> <td>16基</td> <td>1,120kg</td> </tr> <tr> <td>電気式生ごみ処理機</td> <td>6基</td> <td>966kg</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33基</td> <td>3,087kg</td> </tr> </tbody> </table>					実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	128団体	187回	老人クラブ	35団体	77回	婦人会（部）	10団体	35回	町内会	16団体	96回	P T A	4団体	20回	保育所	10団体	71回	その他	23団体	24回	計	226団体	510回	紙類	ビン類	カン類	合計	904,848kg	21,139kg	44,492kg	970,479kg	区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	11基	1,001kg	EM発酵容器	16基	1,120kg	電気式生ごみ処理機	6基	966kg	計	33基	3,087kg
実施団体	団体数	実施回数																																																						
子供会育成会	128団体	187回																																																						
老人クラブ	35団体	77回																																																						
婦人会（部）	10団体	35回																																																						
町内会	16団体	96回																																																						
P T A	4団体	20回																																																						
保育所	10団体	71回																																																						
その他	23団体	24回																																																						
計	226団体	510回																																																						
紙類	ビン類	カン類	合計																																																					
904,848kg	21,139kg	44,492kg	970,479kg																																																					
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																																																						
コンポスト	11基	1,001kg																																																						
EM発酵容器	16基	1,120kg																																																						
電気式生ごみ処理機	6基	966kg																																																						
計	33基	3,087kg																																																						
成果に係る評価		震災の影響により市民の生活環境等が大きく変動し、集団回収の活動実績や生ごみ処理機の購入数が大幅に減少したが、今後復興の進捗に伴い事業回復が見込まれるため、さらに、ものを大切にするとという運動の実践と生ごみの自家処理を促進し、3R（ごみの発生抑制、再使用、再生利用）の啓発を図りながら循環型社会形成を推進していく必要がある。																																																						
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	4,826,000	3,582,509					3,582,509																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	清掃費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		()	
	1 目	清掃総務費		(1)	自然環境を保全する		()	
実施計画掲載ページ	P80		小 事業	合併処理浄化槽設置補助事業費				
事業コード	05010109		事業名	合併処理浄化槽設置補助事業				
目的及び事業内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う者に対し、設置に係る費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。 (補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)							
取組実績	合併処理浄化槽設置補助の実施							
		5人槽	7人槽	10人槽	計			
	設置基数	68基	69基	5基	142基			
補助金額	22,576,000円	28,566,000円	2,740,000円	53,882,000円				
※ 人槽別補助金額：5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円								
成果	◎平成24年度基数増加要因 震災により住居を移転し、新たに住宅等を新築する者の増加によるもの。							
	主な指標項目	H21	H22	H23	H24			
	補助設置基数	71基	72基	66基	142基			
*浄化槽整備普及率	6.9%	—	7.1%	11.4%				
*個人設置の浄化槽供用開始人口÷石巻市人口×100 ※平成22年度は、石巻市供用開始人口把握困難なため指標記載なし。								
成果に係る評価	豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備だけでは目標を達成することは困難であり、集合処理区域から外れた地域における浄化槽整備も並行して推進していくことが不可欠となっている。 なお、平成24年度は、震災に伴う居住地移転などにより、普及率が大幅に増加している。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	94,892,000	53,882,000	24,108,000			29,774,000		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	清掃費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	2 目	ごみ処理費		(3)	循環型社会を形成する		()	
実施計画掲載ページ	P84		小 事業	清掃業務関係費				
事業コード	05020303		事業名	ごみ収集及び資源化事業				
目的及び事業内容	一般廃棄物については、市町村が処理することとされているため、家庭系一般廃棄物の収集運搬を行うものである。また、リサイクルの推進が必要であることから、収集運搬については分別収集とし、収集後の廃棄物については中間処理を施し、再生利用可能なものについて資源化を図るものである。							
取組実績	1 18分別収集の実施 家庭系のごみは、18分別により収集を行った。 収集対象及び収集回数							
	収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ		
	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月		
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集			
2 中間処理の実施 リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。 中間処理施設及び処理対象								
処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設				
処理対象	びん類、その他	びん類、その他	搬入路不通により平成24年度内は停止	びん類、缶類、ペットボトル、その他				
成果	一般家庭ごみとして出された全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。							
	1 収集実績		2 資源化実績 ※収集量には施設直接搬入分を含む。					
	区分	収集量	区分	収集量				
燃やせるごみ	33,731t	新聞	1,213t	生びん	158t			
燃やせないごみ	1,226t	雑誌	667t	無色透明びん	436t			
資源物	6,006t	ダンボール	955t	茶色びん	585t			
粗大ごみ	123t	牛乳パック	2t	その他色びん	217t			
有害ごみ	29t	雑紙	241t	計	1,396t			
計	41,115t	計	3,078t	ペットボトル	468t			
		紙類		布類	161t			
		金属類		その他	20t			
		スチール缶	249t	合計	5,858t			
		アルミ缶	237t					
		その他金属	249t					
		計	735t					
3 災害に伴う可燃ごみの措置 処理量804 t 震災対応で最終処分場に一旦仮置きしていた可燃ごみ(平成23年度未処理分)を昨年度に続き焼却施設へ搬入し焼却処理した。								
成果に係る評価	一般廃棄物処理については、市町村に処理責任があることから、現状のとおり全量を収集し処理できる体制を維持する必要がある。 また、震災の影響により、多くの市民の生活区域に変化があったため、今後、復興の進展による市民の定住化に伴う居住地異動を把握し、効率的な収集ができるよう努める必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	657,420,000	652,115,155			41,673,000	610,442,155		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																				
	2 項	清掃費		第 節		(5)	生活環境の整備																				
	4 目	東日本大震災関係費		()		(1)	災害廃棄物の処理																				
実施計画掲載ページ	P144		小 事業	災害廃棄物処理事業費																							
事業コード	20-501-001-141		事業名	災害廃棄物処理事業																							
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理を行い、早期復旧を図る。</p> <p>1 災害廃棄物処理業務（災害廃棄物収集運搬業務）</p> <p>2 倒壊家屋・事業所等解体撤去業務</p> <p>3 一次仮置場管理運営業務</p> <p>4 被災車両収集運搬業務</p> <p>5 被災車両一時保管等管理業務</p> <p>6 災害廃棄物破砕・選別処理業務</p> <p>7 二次処理業務（県委託事業） ほか</p>																										
取組実績	<p>1 生活環境周辺（道路上や公共施設等）の災害廃棄物の処理は平成23年度でほぼ完了し、平成24年度は、主に住宅や事業所等の敷地内で発生した災害廃棄物の一次仮置場への収集運搬を行った。</p> <p>2 り災証明書で半壊以上の判定があった一般家屋・事業所等の解体申請を受付し、順次、物件の解体を行った。</p> <p>なお、未解体物件については、引き続き平成25年度に解体を行う予定である。</p> <p>申込数：12,125件 H23完了件数：8,159件 H24完了件数：2,512件 H25実施予定件数：1,454件</p> <p>3 収集した災害廃棄物や解体撤去した家屋等を一次仮置場に搬入し、業者に管理運営を委託した。</p> <p>H23末設置箇所数：21か所 H24末設置箇所数：15か所 搬入量：321.0万t 搬出量：252.2万t 年度末残数量：68.8万t</p> <p>4 津波等により被災した車両の収集運搬を行った。</p> <p>H23回収台数：16,989台 H24回収台数：571台 回収合計台数：17,560台</p> <p>5 回収した被災車両を一時保管場所に搬入し、業者に管理運営を委託した。</p> <p>H23末保管箇所数：10か所 H24末保管箇所数：4か所 搬入台数：17,560台 引渡台数：8,598台 売払台数：6,301台 残台数：2,661台</p> <p>6 二次処理場への搬出を円滑に行うため、沿岸部各総合支所管轄の一次仮置場にある災害廃棄物の破砕・選別を行った。</p> <p>その1業務（榊奥村組東北支店）：雄勝中学校校庭 処理量 H23：4,335.63t H24：57,245.85t 計：61,581.48t</p> <p>その2業務（榊森本組東北支店）：山鳥駐車場、谷川水産試験場跡地 処理量 H23：229.13t H24：61,542.23t 計：61,771.36t</p> <p>7 回収した災害廃棄物の破砕・選別から最終処分までを県に事務委託し、平成25年度までに全ての災害廃棄物を処分する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害廃棄物の粗選別、破砕選別を行い、リサイクルに努めた。 リサイクルできないものを、設置した仮設焼却炉により焼却処理、もしくは最終処分場への埋立により処理を行った。 一部の災害廃棄物は、県外の東京都、福岡県北九州市、青森県八戸市、山形県米沢市、茨城県笠間市、茨城県古河市に依頼し、広域処理を行った。 																										
成果	<p>平成24年度末で災害廃棄物処理見込総量413.2万tのうち、搬入済は321.0万t（77.69%）、うちリサイクルを含む処理が222.3万t（53.80%）終了した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>処理済量</th> <th>処理率</th> <th>リサイクル量</th> <th>リサイクル率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>53.7万t</td> <td>13.00%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>168.6万t</td> <td>40.80%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>222.3万t</td> <td>53.80%</td> <td>187.1万t</td> <td>84.17%</td> </tr> </tbody> </table>								処理済量	処理率	リサイクル量	リサイクル率	H23	53.7万t	13.00%			H24	168.6万t	40.80%			合計	222.3万t	53.80%	187.1万t	84.17%
	処理済量	処理率	リサイクル量	リサイクル率																							
H23	53.7万t	13.00%																									
H24	168.6万t	40.80%																									
合計	222.3万t	53.80%	187.1万t	84.17%																							
成果に係る評価	『東日本大震災に係る災害廃棄物の処理指針（マスタープラン）』に基づき、平成25年度末までに全ての災害廃棄物を処理するよう、県と連携し事業推進に努める。																										
予算の執行状況	（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	90,842,205,520	66,849,349,300	65,150,336,000		79,020,597	1,619,992,703																					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 6 章	復興計画	()	地域の個性が輝き融和するまち															
	3 項	上水道費		第 3 節		()	快適な生活環境を実現できる地域にする															
	1 目	上水道対策費		(2)		()	生活を支える基盤をつくる															
実施計画掲載ページ	P93		小 事業	上水道対策費																		
事業コード	06030201		事業名	上水道対策事業																		
目的及び事業内容	<p>上水道等の整備及び管理を適正に行い、地域住民に安全でおいしい水を供給し、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、法令等に基づき負担金を支出する。</p> <p>企業団水道事業に係る経費の負担については、事業収入（料金収入）をもって充てることが原則であるが、その性質上、経営に伴う収入をもって当てることと適当でない経費等（簡易水道施設の建設改良費等）について、一般会計からの負担が法により定められている。</p>																					
取組実績	<p>事業内容</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 上水道広域化対策負担金</td> <td>78,907千円</td> </tr> <tr> <td>2 上水道未整備地区施設整備事業費負担金</td> <td>65,936千円</td> </tr> <tr> <td>3 旧公営簡易水道施設整備事業費負担金</td> <td>5,354千円</td> </tr> <tr> <td>4 南境地区配水整備事業費負担金</td> <td>29,816千円</td> </tr> <tr> <td>5 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・既往債元利償還金分）</td> <td>48,796千円</td> </tr> <tr> <td>6 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・施設整備元利償還分）</td> <td>9,344千円</td> </tr> <tr> <td>7 石巻地方広域水道企業団職員児童手当及び子ども手当負担金</td> <td>7,272千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>245,425千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>（旧公営・・・荻浜、小積浜、田代浜） （旧3町・・・雄勝、北上、牡鹿）</p>						1 上水道広域化対策負担金	78,907千円	2 上水道未整備地区施設整備事業費負担金	65,936千円	3 旧公営簡易水道施設整備事業費負担金	5,354千円	4 南境地区配水整備事業費負担金	29,816千円	5 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・既往債元利償還金分）	48,796千円	6 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・施設整備元利償還分）	9,344千円	7 石巻地方広域水道企業団職員児童手当及び子ども手当負担金	7,272千円	合 計	245,425千円
1 上水道広域化対策負担金	78,907千円																					
2 上水道未整備地区施設整備事業費負担金	65,936千円																					
3 旧公営簡易水道施設整備事業費負担金	5,354千円																					
4 南境地区配水整備事業費負担金	29,816千円																					
5 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・既往債元利償還金分）	48,796千円																					
6 簡易水道施設整備事業費負担金（旧3町分・施設整備元利償還分）	9,344千円																					
7 石巻地方広域水道企業団職員児童手当及び子ども手当負担金	7,272千円																					
合 計	245,425千円																					
成果	<p>石巻地方広域水道企業団の財政基盤を強化することにより、経営の健全化が図られ、地域住民に安全で良質な水道水を供給することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負 担 金 額</td> <td>562,897千円</td> <td>383,973千円</td> <td>245,425千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	H22	H23	H24	負 担 金 額	562,897千円	383,973千円	245,425千円								
区 分	H22	H23	H24																			
負 担 金 額	562,897千円	383,973千円	245,425千円																			
成果に係る評価	地方公営企業法、地方公営企業繰出基準及び各種協定書に基づき各種負担金を支出しているものであり、必要不可欠な事業として継続していく。																					
予算の執行状況	（単位：円）																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	246,027,000	245,424,599				245,424,599																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり										
	3 項	上水道費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進										
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	都市基盤の復旧・復興										
実施計画掲載ページ	P 123		小 事 業	上水道対策費（東日本大震災分）													
事業コード	10-301-008-074		事 業 名	上水道対策事業（東日本大震災関係分）													
目的及び事業内容	石巻地方広域水道企業団では東日本大震災により浄水場、水道管など多くの施設に被害を受けたため、その復旧に多額の費用を要する。そのため、企業団の構成2市により、その復旧費の一部を負担する。																
取組実績	<p>災害復旧事業負担金</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 上水道事業</td> <td>165,000千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 雄勝簡易水道事業</td> <td>3,300千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 鮎川簡易水道事業</td> <td>9,100千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 震災に係る人的支援等負担</td> <td>98,433千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>275,833千円</td> </tr> </table>							(1) 上水道事業	165,000千円	(2) 雄勝簡易水道事業	3,300千円	(3) 鮎川簡易水道事業	9,100千円	(4) 震災に係る人的支援等負担	98,433千円	合 計	275,833千円
(1) 上水道事業	165,000千円																
(2) 雄勝簡易水道事業	3,300千円																
(3) 鮎川簡易水道事業	9,100千円																
(4) 震災に係る人的支援等負担	98,433千円																
合 計	275,833千円																
成 果	<p>東日本大震災による被災施設の復旧事業に係る経費を負担することにより、被災施設の復旧を図ることができた。</p> <table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>H23</td> <td>H24</td> </tr> <tr> <td>負 担 金 額</td> <td>39,700千円</td> <td>275,833千円</td> </tr> </table>							区 分	H23	H24	負 担 金 額	39,700千円	275,833千円				
区 分	H23	H24															
負 担 金 額	39,700千円	275,833千円															
成果に係る評価	地方公営企業法、地方公営企業繰出基準及び協定書に基づき負担金を支出しているものであり、今後も震災復興の事業経費として必要不可欠な事業として継続していく。																
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	275,833,000	275,832,129				275,832,129											